

1. 会社概要



- 【事業内容】** 非常用発電装置の製造・販売
- 【創業】** 大正9年（1920年）3月
- 【社員数】** 200名〈2024年4月現在〉
- 【本社】** 茨城県つくば市桜3丁目11-1
- 【資本金】** 7,200万円
- 【年商】** 74億円〈2024年3月期〉

本社工場全景①

土地面積：34,090m² [10,330坪]
建物延面積：10,184m² [3,086坪]



本社工場全景②

2013年に新設した第4工場と100kW太陽光発電装置



弊社の主な営業拠点



<東京支店>



<大阪営業所>



<仙台営業所>



<名古屋営業所>

New

2024/7/11
開設

<長野営業所>

沿革



01

1920 東京電機製造株式会社 創立

東京市北豊島郡南千住町（現 東京都荒川区南千住）に精米機モーター、小型水車製造を目的として設立。

1938

茨城県新治郡土浦町に霞ヶ浦工場建設。

1945

東京大空襲により、当時南千住にあった本社、第一・第二工場を焼失したため、霞ヶ浦工場(土浦市)に全面移転し、終戦を迎える

02



沿革

ISO9001 認証取得



07

2000

ISO9001認証取得。

2013

第四工場落成。大型機種生産力UP、太陽光パネル設置。

08



沿革



9

2020

3月に創立100周年を迎える。
第27回茨城新聞広告賞
「最優秀広告賞」受賞。
9月に第五工場落成。
東京電機機器サービス
つくば事業所開設。
「地域未来牽引企業」登録

2023

ヨシダ・テクノを買収
5月にTDテクノに社名変更。

10



移動電源車

停電時の早急な電源復旧、電源確保の為に！！



※通信機器を搭載し通信網の構築可能（オプションです。）



※EV車に充電可能（オプションです。）

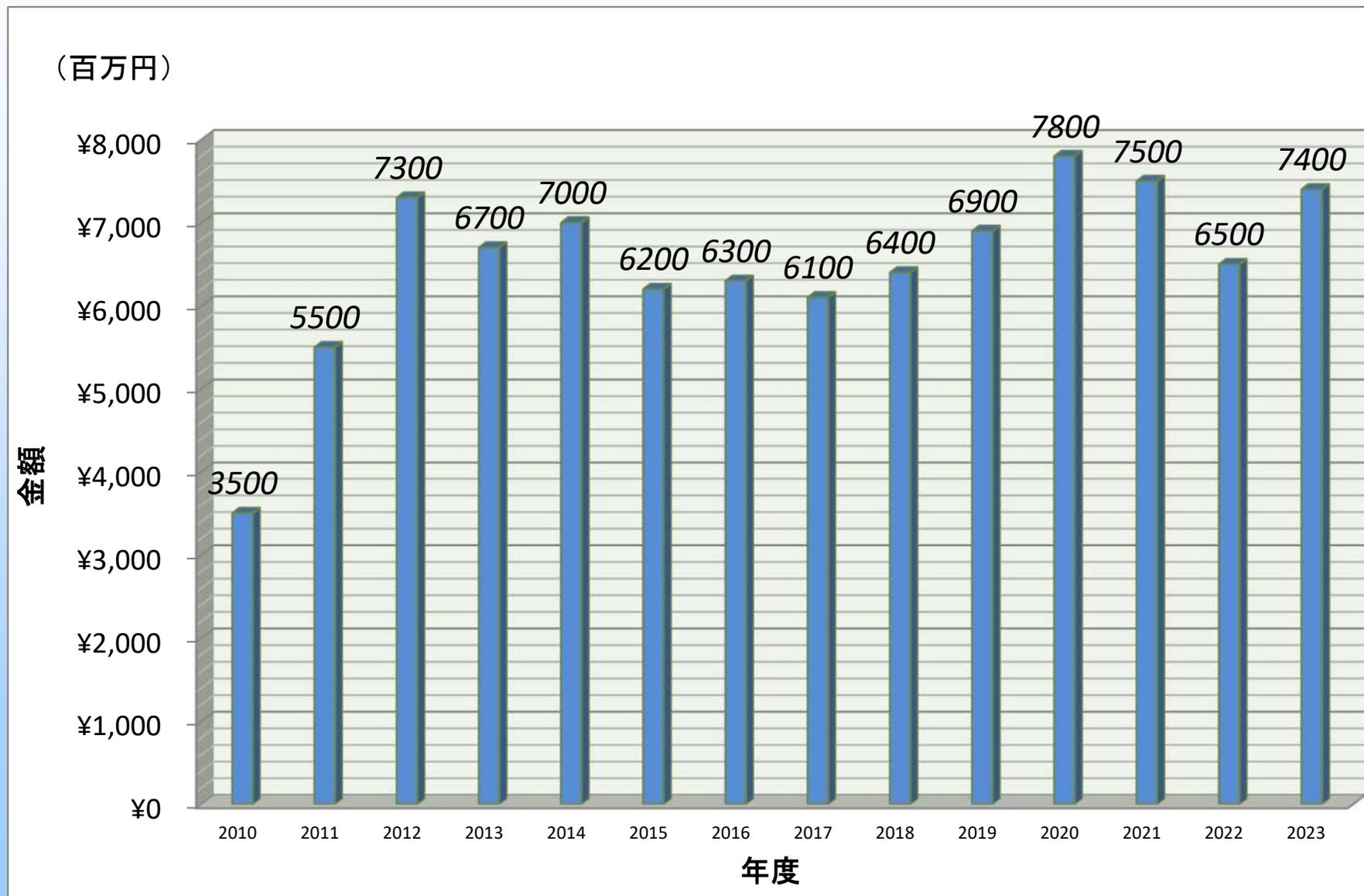


ゴムクローラー式移動電源車

遠隔操作も可能、高い悪路走行性！
停電復旧困難地域に投入！！



発電装置生産売上



IoT導入事例のその後について



1.ペーパーレス化による情報管理（2020年時）

○改善点

試験データ入力業務の効率化
転記作業を廃止、データの入力工数を削減する。

○導入費用

| | | |
|-------------------------|----------------|------------|
| iPad PRO（Wi-Fiモデル128GB） | ¥72,800 × 10 = | ¥728,000 |
| ケース・PEN（耐衝撃ケース+PEN） | ¥7,000 × 10 = | ¥70,000 |
| i-Reporter（10ライセンス） | | ¥3,000,000 |
| | 費用合計 | ¥3,798,000 |

※別途、保守料金が¥490,000-/年かかります。

○導入予定効果

入力工数 1作番（物件）13分/件 年間 1,300件
13分/件×1,300件 = 16,900分/年（281.7時間/年）
効果合計として、¥1,570,000-/年となり
導入費用に対して、3年間で投資分の回収が可能です。

○効果

- ・ 入力転記業務の工数削減
- ・ 転記作業の置き換えだけではなく、数値の合否判断も行いデータの入力ミスの削減
- ・ 不具合箇所を撮影し連絡をスムーズにする
- ・ IoT導入が直接的な効果だけではなく、“サービスに対する意識の向上”にも効果がありました。顧客の表情を見ながらコミュニケーション
工場見学の際も、元気な挨拶が行き届くようになりました。

\New/ i-Reporterの出力時間の短縮

お立会試験データ提出の短縮化

25分
待機時間削減 ↓ 15分短縮！
10分

お客様より好評
当日もらえると思えなかった。



品質保証GはIoT、DX化により

**コロナ渦においては
お立会試験のリモート対応！
(ZOOM等使用して)**

**試験現場に置きましても
お客様に、メーターを見やすくするなど工夫
が出来ております。**

“サービスに対する意識の向上”

2.発電装置に通信機能を取り付けることで、 メンテナンスなどのアフターサービス向上予定 (2020年時)

1. 常時監視 M2Mを活用した常時監視

**システム自体は構築済み
常時監視するメリットが無く進んでいない。**

特

課題：常時監視するメリットが少なく、コスト償却できない



動画の活用



[\(株\)東京電機製 連動検査 各種検査の説明動画です。](#)

5.RPA等を用いた作業の効率化

- ・ 受注票等xdwファイルを該当作番フォルダへ自動振り分け
(効果 1日約5分)
- ・ 変更票作番をAIに画像認証させ自動ナンバリング及び
自動振り分け
(効果 1日約15分)
- ・ 生管データベース - 品証データベースを
比較し両者の差異をリスト化
(効果 1日約5分)
- ・ 各Excelファイルから必要情報を抜き取り及びリスト化
(効果 1日約15分)